



サンパウロで困ったら (総領事館からのお知らせ)

在サンパウロ日本国総領事館

令和元年6月

渡航にあたり

ブラジルは、非常に高い頻度で一般犯罪が発生しています。特にサンパウロでは、けん銃強盗等の凶悪犯罪が頻発し、日本人も被害に遭っています。犯人に対して少しでも抵抗すると、彼らはためらうことなく発砲します。滞在期間中に被害を回避し、より良い旅とするためには、事前の情報収集と防犯に関する心構えが必要です。

○外務省「たびレジ」 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の情報などがメール受け取れるシステムです。メール宛先として、ご家族や職場も登録できます。

○海外旅行保険への加入

ブラジルの医療費は非常に高額ですので、海外旅行保険への加入を推奨します。

診察に備えて、現金300レアル程度(約1万円)、クレジットカードの持参を推奨します。

○黄熱の予防接種

サンパウロは、WHOに黄熱の伝播リスクがある地域と指定されており、ブラジルから第三国へ渡航する際にイエローカードの提示を求められ、入国できないケースが散見されます。予防だけでなく、トラブルを回避する観点からも黄熱ワクチンの接種を推奨します。

防犯対策

ワールドカップ開催期間にサンパウロでは、日本人が被害者となる犯罪(スリ、置き引き、けん銃強盗)が2件ありました。旅行者、居住者にかかわらず被害に遭っております。

(被害防止) 屋外でスマホを不用意に操作せず、ショッピングセンターやレストランなどの建物内で使用する。

→ブラジルでは、スマホ(特にiPhone)は高級品となります(iPhoneXSは8,000レアル、約24万円)。

(被害防止) 貴金属(ネックレス、腕時計など)の着用は可能な限り控える。

→ターゲットにならないための競争に勝ちましょう。

(被害防止) 宿泊ホテルは、金額や立地で判断せず、ホテルのセキュリティーや周辺の治安状況を考慮して選定する。

→ホテルからチェックアウトしてすぐに強盗被害にあった事案が複数あり(旧市街地)。

(被害防止) なるべく複数人で行動し、常に周囲への注意を払う。

→複数人であっても、けん銃の前には無力。絶対に抵抗しない。

(被害防止) 空港、試合会場での置き引きには十分注意し、貴重品は肌身離さない。

多額の現金は持ち歩かず、貴重品は分散して保管する。

→リオ・オリンピックの際は、置き引きが多発。旅行者の被害が目立つ。

(死亡回避) 強盗に遭遇したら、犯人が子供であっても絶対に抵抗せず、金品を渡す際はゆっくりと差し出す。

→犯人がけん銃を所持している場合、素早い動きは反撃・抵抗と誤解され発砲される。

【被害例1】 タクシーを利用して目的地に到着した際、けん銃で武装した犯人に襲われた。

【被害例2】 スタジアムでサッカー観戦中にいつのまにか貴重品が盗まれていた。

【被害例3】 友人とコーヒーショップで荷物を椅子において話していたところ、気づくと荷物が盗まれていた。

【被害例4】 ホテルのロビーで打ち合わせ中に、時間を聞かれ、横に置いていた鞆を盗まれた。

【被害例5】 友人2人と歩いているところ、少年7人に囲まれ、リュック他を強奪された。

【被害例6】 地下鉄内で気づかない間に、バックのファスナーを開けられ、パスポートを盗まれた。

出入国の注意事項

○査証

ブラジル政府は、日本人に対して、6月17日から観光等目的での短期渡航者を査証免除としますが、それ以前に入国する渡航者は、ビザの取得が必要となります。現在、オンライン申請(E-VISA)が可能となりますので、必ず手続きください。詳しくは、在京ブラジル領事館(<http://cgtoquio.itamaraty.gov.br/ja/News.xml>)に問い合わせ下さい。

○ブラジルへの出入国

入国時に入国審査、税関検査等があります。入国時に出入国カード(Cartao de Entrada/Saida)に記入し提出します。出入国カードは入国審査後に旅券とともに返却されますが、出国時に必要となりますので、大切に保管してください。

申告対象物品(動物、野菜、種、動植物製品、薬品、危険物等)を所持している場合、旅行者資産電子申請書(e-DBV)に記入して申告する義務があります。

緊急連絡先

○在ブラジル日本国大使館

住所：Av. Das Nações, Quadra 811, Lote39
Setor Embaixada Sul, Brasília
電話：+55-61-3442-4200 FAX：+55-61-3242-0738

○在ポルトアレグレ領事事務所

住所：Av. João Obino, 467 - Petrópolis Porto Alegre
電話：+55-51-3334-1299 FAX：+55-51-3334-1742

○在リオデジャネイロ日本国総領事館

住所：Praia do Flamengo, 200-10° andar, Flamengo, Rio de Janeiro
電話：+55-21-3461-9595 FAX：+55-21-3235-2241

○在レシフェ日本国総領事館

住所：R. Padre Carapuceiro, 733-14° andar
Ed. Empresarial Center I, Boa Viagem Recife
電話：+55-81-3207-0190 FAX：+55-81-3465-9140

○在マナウス日本国総領事館

住所：R. Fortaleza, 416 - Adrianópolis, Manaus
電話：+55-92-3232-2000 FAX：+55-92-3232-6073

○在クリチバ日本国総領事館

住所：R. Marechal Deodoro, 630-Ed. CCI, 18° andar, Curitiba
電話：+55-41-3322-4919 FAX：+55-41-3222-0499

○在ベレン日本国総領事館

住所：Av. Magalhães Barata, 651
Edif. Belém Office Center, 7° andar, Belém
電話：+55-91-3249-3344 FAX：+55-91-3249-3655

○軍警察190 (POLICIA MILITAR)

日本の110番、日本の交番や機動隊に相当。

○文民警察署 (POLICIA CIVIL)

犯罪捜査を担当。

○救急車192または193

※警察、救急車はポルトガル語しか通じない場合があります。

○日伯友好病院 (日本語対応可能、24時間対応)

住所：Rua Pistóia 100, Parque Novo Mundo, Vila Maria
電話：+55-11-2633-2200

○リベルダーデ医療センター

(月～金：7時～18時半、土：8時～11時半)

住所：Rua Fagundes 121, Liberdade

電話：+55-11-3274-6500

○サンタ・クルース病院 (日本語対応可能、24時間対応)

住所：Rua Santa Cruz 398, Vila Mariana

電話：+55-11-5080-2000

シーセロ・ポンペウ・デ・トレド競技場 (エスタジオ・ド・モルンビ)



<アクセス>

地下鉄4号線／黄色(Linha 4 - Amarela)

下車駅：サンパウロ・モルンビ駅(Sao Paulo- Morumbi)

地下鉄4号線／黄色線の終点駅

駅から徒歩20分、1.6Km

○パウリスタ (Av. Paulista) 付近からモルンビ駅
地下鉄1号線／緑 (Linha 2 - Verde) Brigadeiro駅、
Trianon-Masp駅、Consolacao駅のいずれかで乗車し、
Paulista駅で黄色線に乗り換え

○リベルダーデ (Liberdade) 付近からモルンビ駅
地下鉄1号線／青 (Linha 1 - Azul) Japao・Liberdade駅から
Luz駅で黄色線に乗り換え

(地下鉄マップのURL)

<http://www.metro.sp.gov.br/pdf/mapa-da-rede-metro.pdf>

【留意事項】

スタジアムから南2km地点に犯罪多発地域(ファベラ)がありますので、近づかないようご注意ください。

試合当日は、モルンビ・スタジアム周辺の約1.5km地点に交通規制がかかります(左図青枠)。

会場周辺に路上駐車した場合、CET(交通局)により、レッカーされるとの情報がありますので、ご注意ください。

折りたたみ傘やペットボトルは試合会場への持ち込みが禁止されていますのでご注意ください。

困ったら、まずは領事館に連絡

在サンパウロ日本国総領事館

住所：Av. Paulista, 854, 3-andar, São Paulo

最寄駅：地下鉄 Brigadeiro Luis Antonio 駅

電話：+55-11-3254-0100 FAX：+55-11-3254-0110

領事館では、被害者の状況に応じた支援を行いますので、まずはご一報ください。